

年 組 名前



タチアナ・マクファデン選手（アメリカ）

陸上競技

1989年、病気でこしから下がまひした状態で生まれました。21日間何も治りようされず、手術後は施設に預けられた。そこには車いすはなく、手を使って移動していた。6歳の時に養子となりアメリカに。

健康で楽しく人生を生きることを望んだ養母のすすめで、水泳や車いすバスケットボール、アイススレッジホッケー（現パラアイスホッケー）などさまざまなスポーツに挑戦。施設時代に車いすがなく“逆立ち歩き”をしていたため自然と上半身がきたえられていたこともあったのか、すぐにアスリートとしての才能を開花させる。

- ・2004年アテネ大会。15歳で初めてパラリンピックの陸上に出場。銀メダル（100m）銅メダル（200m）。
- ・2012年ロンドン大会 金メダル（400m、800m、1500m）。
- ・2016年リオ大会 金メダル（400m、800m、1500m、5000m）銀メダル（100m、マラソン）。400x4リレーにも出場。
- ・冬季大会でも活やくし、2014年ソチ大会クロスカントリースキー1kmスプリントでは銀メダル。



©wWow



©wWow



©wWow



©wWow



©wWow

アダム・ブレイクネイコーチが語る彼女がすごい理由
100mからマラソンまでこなす。瞬発力と持久力の両方を持っている。筋肉に筋肉を重ねたような体。ラストパートは世界一。彼女のことを野獣と呼んでいるよ！



スポーツは素晴らしい！
わたしの人生を変えました。夢や目標を持つことができました。
パラアスリートは、みな素晴らしい人生を歩んでいます！

信じる言葉：「ヤサマ！」（ロシア語）＝「やればできる！」

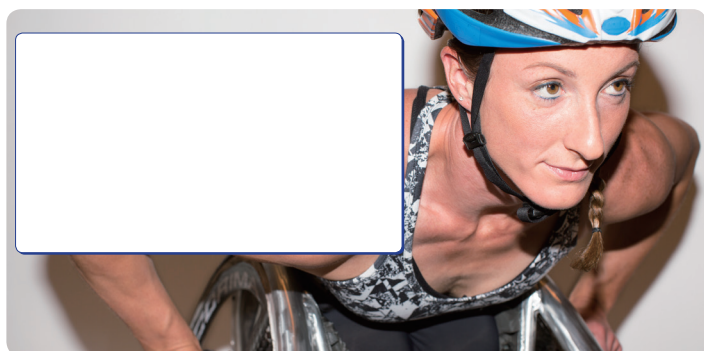
東京2020パラリンピックも勝ちにいけます！

年 組 名前

1. タチアナ・マクファデン選手^{せんしゅ}のすごいところ

Blank writing area with five horizontal dotted lines for notes.

2. キャッチコピーを作ろう！（好きな写真^すを選んで使おう^{えら}）



©wowow



©wowow